

【キーワード】

〔施設種別〕 高齢者施設 障がい者施設 子ども施設 住宅
 〔運営主体〕 市区町村 法人 NPO 個人 補助金 内閣府 国土交通省 厚生労働省
 〔建物形式〕 1 棟単体型 複数棟集合型 団地型 建物状況 新築 増築 改修 一部改修 既存
 〔対象者〕 高齢者 障がい者 子ども ファミリー 多世代

写真1. 雪化粧の上大沢集¹⁾

輪島の中心地から険しい山道を車で30分走ったところに問垣の里がある。峠を抜けると、眼下に冬の日本海が広がり、竹の垣根でぐるりと囲まれた集落が姿を現す。

■大沢集落，上大沢集落の概要

大沢集落と上大沢集落は、輪島市の旧輪島市西保地区に属しており、輪島市中心市街地から西に約12kmの位置にある。

問垣というのは、高さ約5mの苦竹や真竹を割ったものを隙間なく並べた垣根のことである。冬の日本海から吹きつける季節風から家屋を守り、夏の暑い西日をさえぎるなどの効果がある。11月～1月にかけて寒気が日本海から入り込み、強風が集落を襲うことから、毎年11月上旬頃に問垣の補修が行われる。

しなやかさを持つ竹に着目した先人たちの知恵、自然とともに暮らす生活の知恵から生み出された問垣のある風景は、「能登の里山里海」として、輪島市、ひいては能登半島を代表するものであり、平成23年6月の「世界農業遺産（GIAHS）」への認定も契機となって内外から注目を集めている。（作成 宇都宮大学 葛原希）

表1. 大沢集落・上大沢集落の人口と世帯数²⁾

	大沢集落	上大沢集落
人口	150人	62人
世帯	68世帯	20世帯

参考文献・出典

- 1) のとつづり (<https://tadaya.net/nototsuduri>)
- 2) 平成29年度版，輪島市統計書
- 3) 石川県輪島市における 文化的景観保全と里づくりの取り組み - 日本景観フォーラム (http://www.keikan-forum.org/asemi_file/20140320.pdf)



写真2. 大沢集落と上大沢集落の周辺図 (Googlemap より)

写真3. 上大沢集落の全景
山と海に囲まれている。北から吹く冬の海風から住宅を守るために問垣が並んでいる。



写真4. 港からみた大沢集落



写真5. 間垣の開口

民家の門やバスの待合所の出入り口、自販機置き場などのために間垣に開口を設けている。

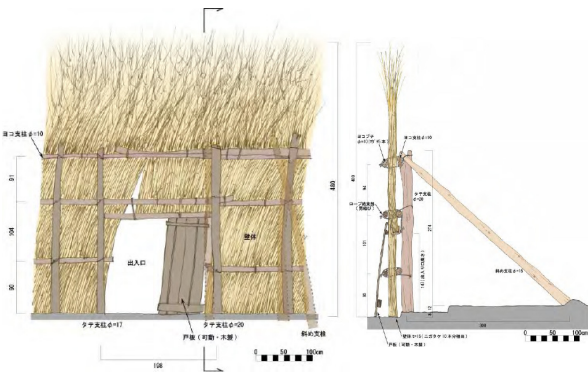


図1. 伝統的な間垣の詳細³⁾

壁はニガタケ（メダケ）、支柱はクリ・アテ（能登ヒバ）、結束材はかつてはフジヅルを使用し、現在は番線を使用している。民家側にタテ支柱を、海側にヨコ支柱を設けている。



写真6. 伝統的な間垣³⁾

竹を用いた間垣のタイプ。伝統を継承している。



写真7. 石畳と間垣³⁾

竹と板を用いた間垣のタイプ。簡易化され、竹と板が混合している。



写真8. 簡易化された間垣³⁾

竹ではなく、全面板を用いた間垣のタイプ。竹のみ使用した間垣に比べ最も簡易的であり、ヨコ支柱も単管パイプを用いており、補修時の負担を減らしていると考えられる。